

第2号議案 2019年度活動決算報告

2019年度活動計算書

2019年4月1日～2020年3月31日

(単位：円)

＜経常収益＞		
科目	決算額	備考
1.受取会費	1,350,000	
正団体会員	1,110,000	
個人正会員	165,000	
団体賛助会員	60,000	
個人賛助会員	15,000	
2.受取寄付金	19,239,627	
一般寄付	1,688,000	
SJF	10,853,500	
草の根市民基金	6,698,127	
3.事業収益	3,057,348	
調査研究	148,194	原稿料、講師謝金など
セミナー・研修	101,500	参加費など
活動支援など	160,000	講師謝金、委員報酬など
出版	16,344	書籍、季刊誌売り上げ
受託事業	2,080,000	住まい方協議会、女性の安心安全PJなど受託
SJF	539,000	アドボカシーカフェ参加費、コンサル料など
草の根市民基金	12,310	物品売上げなど
4.助成金・補助金	12,994,164	JANIC、庭野平和財団、JANPIA
5.雑収益	5,935	
当期経常収益計	36,647,074	

<経常費用>		
科目	決算額	備考
1.事業費	21,685,020	
(1)人件費	6,399,824	
給与費	6,014,255	職員5名
法定福利費	181,698	
通勤費	203,871	
(2)その他経費	15,285,196	
支払助成金	8,000,000	草の根市民基金、SJF助成金
外注・委託費	2,066,181	AHLA事務委託、HP制作等委託
旅費交通費	478,724	
通信運搬費	338,870	
事務消耗品費	520,328	
什器備品費	312,980	
印刷制作費	1,726,966	季刊誌編集・印刷等
広報・会員通信費	7,543	ニュースレター郵送費など
事務所賃借費	592,707	
水道光熱費	68,138	
会議会場費	121,277	アドボカシーカフェ、セミナーなど
図書資料収集費	45,125	
謝金原稿料	931,810	講師謝金等
その他	74,547	
期首棚卸高	542,305	
期末棚卸高	557,210	出版物棚卸
事業費計	21,670,107	
2.管理費	4,175,638	
(1)人件費	1,775,326	
給与賞与手当	1,277,499	
法定福利厚生費	85,212	
退職金	175,000	
通勤費	237,615	
(2)その他経費	2,400,312	
旅費交通費	32,473	
通信運搬費	237,463	電話代、サーバー代、郵送費など
事務消耗品費	620,165	
什器備品費	0	
印刷・制作費	21,080	
広報・会員通信費	107,142	HP編集、季刊誌印刷費・郵送費など
事務所賃借費	1,067,980	
水道光熱費	141,827	
会議費	5,000	
図書資料費	66,486	新聞代など
諸会費	72,500	シーズ、インクルーシブ、など会費
租税公課	2,100	印紙代など
その他	26,096	振込手数料など
当期経常費用計	25,845,745	
税引前当期正味財産増減額	10,801,329	
法人税、住民税及び事業税	70,000	法人住民税均等割70,000円
当期正味財産増減額	10,731,329	
前期正味財産繰越額	15,925,127	
次期繰越正味財産額	26,656,456	

認定特定非営利活動法人まちぽっと 2019年度貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位；円)

科目	金額	
1. 資産の部		
1) 流動資産		
(現金・預金)		
現金	312,378	
郵便振替	1,700,570	
預金 三井住友銀行	59,212,255	
預金 中央労働金庫	10,144,526	
棚卸資産	557,210	
未収金	20,466	
流動資産合計		71,947,405
2) 固定資産		
関係団体出資金		
東京コミュニティパワーバンク	150,000	
中央労働金庫	10,000	
敷金	1,306,106	
固定資産合計		1,466,106
資 産 合 計		73,413,511
2. 負債の部		
1) 流動負債		
未払金	20,466	
未払助成金	3,500,000	
前受金	43,098,336	
未払い法人住民税	70,000	
預り金 (雇用保険、所得税、住民税)	68,253	
流動負債合計		46,757,055
2) 固定負債		0
負 債 合 計		46,757,055
前期繰越正味財産		15,925,127
当期正味財産増減額		10,731,329
正 味 財 産 合 計		26,656,456
負債及び正味財産合計額		73,413,511

2019 年度財務諸表の注記

1. 重要な会計の方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日、2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価

販売用書籍を棚卸対象とし、それぞれの取得原価と在庫数から算定しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税は税込み経理によっています。

2. 事業別損益の状況

「2019 年度事業別損益の状況」のとおりです。

3. 用途等が制約された寄付・助成金等の内訳

2019 年度の用途等が制約された寄付・助成金の内訳は以下のとおりです。

当法人の正味財産 26,656,456 円です。そのうち 23,314,201 円は下記のように用途が特定された寄付等です。

(単位：円)

内 容	前期 繰越額	当期 受入額	当期 減少額	次期 繰越額	備考
草の根市民基金・ ぐらん	8,174,164	6,710,512	4,066,197	10,818,479	特 定 基 金 と し て 10,818,479 円を積立て次 期事業費にあてます。
ソーシャルジャス ティス基金	708,216	19,892,539	8,105,033	12,495,722	特 定 基 金 と し て 12,495,722 円を積立て次 期事業費にあてます。
(庭野平和財団)		(1,500,000)			
(オープンソサ エティ財団)		(7,000,000)			
P e c s (JANPIA)	0	4,494,164	4,494,164	0	助成金は 47,592,500 円 で、当期受入れ額との差額 43,098,336 円は前受金と して貸借対照表に計上し ています。

4. 役員およびその近親者との取引の内容

役員およびその近親者との取引は以下のとおりです。

(単位：円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員および近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	19,239,627	670,000
活動計算書計	19,239,627	670,000

役員寄付者;小林幸治、辻利夫、矢崎芽生

* 役員の近親者; 土屋寛子、後藤和也、辻登美子

■参考

● 会計正味財産増減

各会計	前期 正味財産	当期 受入額	当期 減少額	当期 増減額	未払法人 都民税	当期 正味財産
まちぽっと	7,042,747	5,549,859	9,180,351	▽3,630,492	▲70,000	3,342,255
ぐらん	8,174,164	6,710,512	4,066,197	2,644,315		10,818,479
S J F	708,216	19,892,539	8,105,033	11,787,506		12,495,722
P e c s	0	4,494,164	4,494,164	0		0
計	15,925,127	36,647,074	25,845,745	10,801,329	▲70,000	26,656,456

● 会計貸借対照表

	まちぽっと	ぐらん	S J F	P e c s	全体計
資 産	3,470,310	10,818,479	15,995,722	43,129,000	73,413,511
現預金	1,446,994	10,818,479	15,995,722	43,108,534	71,369,729
未収金	0	0	0	20,466	20,466
棚 卸	557,210	0	0	0	557,210
敷 金	1,306,106	0	0	0	1,306,106
出資金	160,000	0	0	0	160,000
負 債	128,055	0	3,500,000	43,129,000	46,757,055
未払助成金	0	0	3,500,000	0	3,500,000
未払金	20,466	0	0	0	20,466
前受金	0	0	0	43,098,336	43,098,336
未払住民税	70,000	0	0	0	70,000
預り金	37,589	0	0	30,664	68,253
正味財産	3,342,255	10,818,479	12,495,722	0	26,656,456

事業別損益の状況① (2019年4月1日～2020年3月31日)

	調査研究 NPO法記録	調査研究 高齢者等の 住まい・福祉	調査研究 自治・分権 参加ほか	その他 休眠預金	ぐらん政策 支援	国交省 コープ共済	調査研究 計
経常収益							
受取会費							0
受取寄付金							0
事業収益		137,194				11,000	148,194
受取助成金・補助金							0
その他収益							0
計	0	137,194	0	0	0	11,000	148,194
経常費用							
1.人件費計	52,477	152,477	100,000	92,701	813,263	104,953	1,315,871
給与賞与手当	50,000	150,000	100,000	92,701	763,054	100,000	1,255,755
臨時雇用費							0
法定福利厚生費	746	746			10,659	1,492	13,643
通勤費	1,731	1,731			39,550	3,461	46,473
2.その他経費計	49,612	24,883	17,891	19,541		1,089,124	1,201,051
外注・委託費							0
旅費交通費	384	9,486	9,178	10,979			30,027
通信運搬費	37,465	600	298	1,497		49,226	89,086
事務消耗品	5,440	4,017	5,397	1,480		113,286	129,620
什器備品							0
印刷・制作費		1,722				763,452	765,174
広報・会員通信費							0
事務所等家賃	5,582	2,700	1,340	2,282		123,329	135,233
水道光熱費	741	358	178	303		16,377	17,957
会議会場費		3,000	1,500	3,000			7,500
図書資料費							0
謝金原稿料		3,000					3,000
諸会費							0
租税公課							0
その他						23,454	23,454
助成金							0
3.未払金・未払税							0
計	102,089	177,360	117,891	112,242	813,263	1,194,077	2,516,922
4.棚卸高							
総計	102,089	177,360	117,891	112,242	813,263	1,194,077	2,516,922

事業別損益の状況② (2019年4月1日～2020年3月31日)

	まちぼっと セミナー	活動・政策 支援	出版	受託 女性の安心・ 安全	受託 住まい方推 進ほか	受託計	一般事業 計
経常収益							
受取会費						0	0
受取寄付金						0	0
事業収益	101,500	160,000	16,344	1,400,000	680,000	2,080,000	2,506,038
受取助成金・補助金						0	0
その他収益						0	0
計	101,500	160,000	16,344	1,400,000	680,000	2,080,000	2,506,038
経常費用							
1.人件費計	152,477	70,990	102,477	220,201	136,440	356,641	1,998,456
給与賞与手当	150,000	70,000	100,000	200,000	130,000	330,000	1,905,755
臨時雇用費						0	0
法定福利厚生費	746	297	746	2,705	1,939	4,644	20,076
通勤費	1,731	693	1,731	17,496	4,501	21,997	72,625
2.その他経費計	171,424	53,796	116,502	670,639	807,750	1,478,389	3,021,162
外注・委託費	0	0	0	350,000	600,000	950,000	950,000
旅費交通費	21,434	6,792	0	43,593	16,510	60,103	118,356
通信運搬費	3,751	1,386	3,454	17,418	20,966	38,384	136,061
事務消耗品	37,931	5,858	8,712	50,796	61,647	112,443	294,564
什器備品						0	0
印刷・制作費	4,552		90,039			0	859,765
広報・会員通信費						0	0
事務所等家賃	16,871	6,233	11,739	78,337	94,294	172,631	342,707
水道光熱費	2,240	827	1,558	10,402	12,521	22,923	45,505
会議会場費	23,960	4,500	1,000		500	500	37,460
図書資料費		8,000		30,405		30,405	38,405
謝金原稿料	60,685			89,096		89,096	152,781
諸会費						0	0
租税公課						0	
その他		20,200		592	1,312	1,904	45,558
助成金						0	0
3.未払金・未払税						0	0
計	323,901	124,786	218,979	890,840	944,190	1,835,030	5,019,618
4.棚卸高			△14,905				△14,905
総計	323,901	124,786	204,074	890,840	944,190	1,835,030	5,004,713

各部門の総計（2019年4月1日～2020年3月31日）

	事業部門計	SJF部門計	草の根基金 部門計	休眠預金 部門計	管理部門計	総計
経常収益	2,506,038	19,892,539	6,710,512	4,494,164	3,043,821	36,647,074
受取会費					1,350,000	1,350,000
受取寄付金		10,853,500	6,698,127		1,688,000	19,239,627
事業収益	2,506,038	119,000	12,310			2,637,348
受取助成金・補助金		8,500,000		4,494,164		12,994,164
その他収益		420,039	75		5,821	425,935
経常費用	5,019,618	4,605,033	4,066,197	4,494,164	4,175,638	22,360,650
1.人件費計	1,998,456	576,716	1,800,000	2,024,652	1,775,326	8,175,150
給与賞与手当	1,905,755	530,000	1,800,000	1,778,500	1,277,499	7,291,754
法定福利厚生費	20,076			161,622	85,212	266,910
退職金					175,000	175,000
通勤費	72,625	46,716		84,530	237,615	441,486
2.その他経費計	3,021,162	4,028,317	2,266,197	2,469,512	2,400,312	14,185,500
外注・委託費	950,000		88,310	1,027,871		2,066,181
旅費・交通費	118,356	149,539	52,954	157,875	32,473	511,197
通信運搬費	136,061	134,063	45,987	22,759	237,463	576,333
事務消耗品	294,564	90,111	22,062	113,583	620,165	1,140,485
什器備品				312,980		312,980
印刷制作費	859,765	52,431	807,919	6,851	21,080	1,748,046
広報・会員通信費			7,543		107,142	114,685
事務所等家賃	342,707			250,000	1,067,980	1,660,687
水道光熱費	45,505			22,633	141,827	209,965
会議会場費	37,460	47,247	5,170	31,400	5,000	126,277
図書資料収集費	38,405			6,720	66,486	111,611
謝金原稿料	152,781	47,864	230,000	501,165		931,810
諸会費					72,500	72,500
租税公課					2,100	2,100
その他	45,558	7,062	6,252	15,675	26,096	100,643
助成金		3,500,000	1,000,000			4,500,000
期首棚卸高	542,305					542,305
期末棚卸高	557,210					557,210
3.未払助成金		3,500,000				3,500,000
4.未払法人住民税					70,000	70,000
計	5,004,713	8,105,033	4,066,197	4,494,164	4,245,638	25,915,745

認定特定非営利活動法人まちぽっと 2019年度財産目録

2020年3月31日現在

(単位 ; 円)

科目	金額	
1. 資産の部		
1) 流動資産		
(現金預金)		
現金①まちぽっと	192,963	
現金②草の根市民基金	78,132	
現金③SJF	41,283	
郵便振替①まちぽっと	6,173	
郵便振替②草の根市民基金	1,500,648	
郵便振替③SJF	193,749	
預金①三井住友銀行まちぽっと	343,031	
預金②三井住友銀行SJF	15,760,690	
預金②三井住友銀行休眠預金	43,108,534	
預金③中央労金まちぽっと	904,827	
預金④中央労金・草の根市民基金	9,239,699	
棚卸資産	557,210	
未収金	20,466	
流動資産合計		71,947,405
2) 固定資産		
関係団体出資金		
東京コミュニティパワーバンク	150,000	
中央労働金庫	10,000	
敷金	1,306,106	
固定資産合計		1,466,106
資 産 合 計		73,413,511
2. 負債の部		
1) 流動負債		
未払金	20,466	
未払助成金	3,500,000	
前受金	43,098,336	
未払い法人住民税	70,000	
預り金 (雇用保険、所得税、住民税)	68,253	
流動負債合計		46,757,055
2) 固定負債		0
負 債 合 計		46,757,055
正 味 財 産		26,656,456

2019 年度監査報告

2020 年 4 月 28 日

認定特定非営利活動法人 まちぽっと
理事長 佐々木 貴子 様

監事
矢崎 芽生

監事
畑山 弘

特定非営利活動促進法 18 条に基づき、認定特定非営利活動法人まちぽっとの 2019 年度（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）の業務監査および会計監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1. 監査の方法

業務監査（業務執行の状況に関する監査）については、まちぽっと理事会、その他会議に出席し、必要と認める場合には質問、意見表明などを行いました。

会計監査（財産の状況に関する監査）では、現金・預金、棚卸高、出資金、未収金等の資産、預り金・未払金、前受金、借入金等の負債の確認と、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等を行いました。

2. 監査の結果

これらの監査の結果、当法人の業務は法令および定款に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計の方法によって適正に行われていると認められました。これにより、上記期間に係る事業報告書が当法人の業務執行の状況を示し、会計計算書類が 2020 年 3 月 31 日における財産の状況を適正に表示しているものと認められました。

3. 監事の意見

2019年度の活動計算書、財務諸表の注記、各事業の損益状況はNPO法人会計基準に基づき作成されており、財務諸表を通して活動実態が分かるよう工夫されています。

今年度の業務は、前年度に引き続き助成事業、調査研究事業、活動支援事業、受託事業など多岐にわたる事業が実施されました。

当期正味財産は、2665万6456円です。2018年度より1080万1329円の増額となりました。その内訳を各会計部門別にみますと、まちぼつと会計は370万492円の減額です。特別会計の草の根市民基金・ぐらん264万4315円、ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)は1178万7506円の増額となっています。ただし、草の根市民基金・ぐらんでは新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大の事態を考慮し、2月に予定していた公開選考会を延期したため、支出すべき助成金が繰越しされた結果です。仮に助成金が支出されていれば約35万円の減額に転じます。また、SJFでは1000万円の個人寄付およびオープン・ソサエティ財団から700万円、庭野平和財団から150万円の助成金を受けたことにより正味財産が大きく増えています。

次に、19年度に休眠預金資金分配団体として設立した休眠預金助成基金については、3か年の助成事業のうち2か年の助成金4759万2500円が休眠預金指定活用団体JANPIAより一括交付され、経費の449万4164円を差引いた4309万8336円が前受金として貸借対照表に計上されています。助成先に内定している10団体への助成金は次年度執行の扱いとされました。

一方、まちぼつと会計は、正味財産が前年度より半減し334万2255円になります。そのうち敷金130万6106円、出版物の棚卸高55万7210円、出資金16万円が占めており、実質の資産は144万6994円で、次年度の運営資金が3か月後にはショートする惧れが高くなっています。

ここ数年のまちぼつと会計の財政は助成金や単発の寄付金などの収入で支えられ、SJF、草の根市民基金・ぐらんにおける事務管理費を補助、補填してきましたが、2019年度は助成金・寄付金等の収入が前年度より半減し、370万円あまりの赤字決算です。この間、安定収益を模索されたとはいえ、思うような成果は得られていません。こうしたまちぼつと会計の財政状況に鑑み、助成事業の財政が比較的安定してきていることから、当面、事務所費、人件費など助成事業の事業管理費の補助、補填を見合わせるなどことを勧めます。

今回の新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大の事態、いつ起きても不思議ではない大災害の事態を勘案するとまちぼつとにかけられる期待と責任に相応しい危機管理体制の整備、事業継続計画(BCP)の指針作成が必要な時期になっていると思いますので、一層の努力を望みます。